

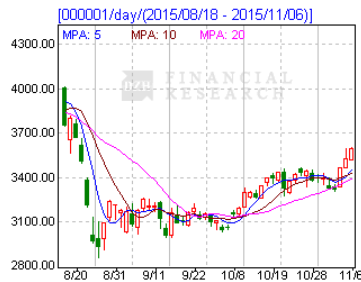


【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	14年末株価
NYダウ	17,910.33	46.90	0.26	1.40	0.49	17,823.07
NASDAQ	5,147.12	19.38	0.38	1.85	8.68	4,736.05
日経225	19,265.60	149.19	0.78	1.74	10.40	17,450.77
上海総合	3,590.03	67.21	1.91	6.13	10.99	3,234.68
滬深300 (CSI300)	3,793.37	87.40	2.36	7.34	7.35	3,533.71
ハンセン	22,867.33	-183.71	-0.80	1.00	-3.13	23,605.04
H株	10,555.97	-61.70	-0.58	1.53	-11.92	11,984.69

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は1.0%高と反発、上海総合指数は6.1%高

ハンセン指数は1週間で1.0%高と反発。週初は中国の製造業PMIの悪化を受けて軟調に推移したが、中国の次期5カ年計画の草案が発表されたことを受け、政策期待から4日に大幅に上昇。週後半は12月の米利上げ観測が高まったことや週末の米雇用統計の発表を抑えて様子見姿勢が強まり、再び軟調な展開となった。上海総合指数は1週間で6.1%高と大幅に反発。次期5カ年計画の草案発表や「深港通」の年内導入観測の浮上を受け、5日には上海総合指数がほぼ2カ月半ぶりに3500ポイント台を回復した。

今週の展望:香港市場は米利上げ織り込み軟調な展開か

香港市場は12月の米利上げが現実味を増す中、軟調な展開が見込まれる。8日に発表された中国の貿易統計が弱い内容だったこともマイナス材料。今週は10-11日に中国の経済指標の発表が相次ぐことから、指標のさらなる悪化が続くようであれば相場の下押し圧力が強まりそうだ。一方、本土市場も弱含みの展開か。上海総合指数は6日までの3日間で8%超上昇しており、利益確定売りが出やすい状況。加えて中国証券監督管理委員会(CSRC)がIPOの再開を発表したことも、投資家心理の悪化につながる可能性がある。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 華潤置地(01109)	22.05	8.89
2 ファイナ・コム(00762)	10.12	5.75
3 中国海外発展(00688)	26.60	5.56
4 テンセント(00700)	154.50	5.39
5 AIAグループ(01299)	47.80	4.82
6 中国平安保険(02318)	45.60	4.47
7 レノボグループ(00992)	7.55	4.28
8 香港証券取引所(00388)	212.40	4.22
9 中国人寿保険(02628)	29.15	3.92
10 CNOOC(00883)	8.98	3.34

▼値下がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国蒙牛乳業(02319)	13.74	-8.76
2 華潤電力控股(00836)	16.74	-4.99
3 康師傅控股(00322)	12.82	-3.75
4 中国旺旺(00151)	6.23	-3.56
5 新鴻基地産発展(00016)	100.30	-3.46
6 長江実業地産(01113)	52.80	-3.12
7 信和置業(00083)	11.68	-2.83
8 百麗国際(01880)	7.33	-2.79
9 華潤ビール(00291)	14.28	-2.72
10 電能実業(00006)	75.25	-2.71

▼今週の主なイベント

- 11月10日(火)
 - 【中国】CPI, PPI(10月)
- 11月11日(水)
 - 【中国】小売売上高、鉱工業生産(10月)、固定資産投資(1-10月)

▼今週の期待材料

- ◆全国乗用車聯席会発表の10月の乗用車販売台数は11.3%増の185万台。小型車減税の効果で販売拡大
- ◆CSRCがIPOの購入申し込みのルール変更へ、需給悪化懸念を念頭に事前払い込みを当選後の払い込みに
- ◆中国で11日に「独身者の日」。ネット通販各社による一斉キャンペーンで消費拡大効果に期待

▼今週の懸念材料

- ◆CSRCがIPOの再開を発表。7月初めの相場急落後、上場を延期していた28社から順次再開
- ◆中国の10月の輸出は前年同月比6.9%減、輸入は同18.8%減。いずれも市場予想を下回る弱い内容に
- ◆米国の雇用統計が予想上回る強い内容に。12月のFOMCで利上げに踏み切る可能性強まる

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 統一企業中国(00220)：1-9月期の税引き利益が2.6倍に拡大
- ☆ 香港証券取引所(00388)：11日に7-9月期決算を発表、市場予想は40%増益
- ☆ テンセント(00700)：10日に7-9月期決算を発表、市場予想は35%増益
- ☆ 碧桂園(02007)：1-10月の不動産成約額は9%増、10月単月では47%増
- ☆ 広州汽車集団(02238)：10月の新車販売台数は8%増、前月比でも7%増加
- ☆ 長城汽車(02333)：10月の新車販売台数は14%増、SUVが27%増と好調
- ◇ 恒大地産(03333)：アリババと共同出資のサッカークラブ、6日に店頭市場に上場
- ★ 越秀地産(00123)：10月の不動産成約額は4%減、不動産販売面積も1%減と低調
- ★ レノボグループ(00992)：12日に中間決算発表、市場予想は7億米ドルの最終赤字
- ★ 中国銀河証券(06881)：管理義務違反でCSRCが1カ月の新規口座開設禁止処分に

免責事項・注意事項

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、

DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウの内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。